

DAIFUKU

Always an Edge Ahead

証券コード 6383

第104期 通期

株主通信

2019年4月1日～2020年3月31日



2019年12月に竣工した大阪本社新事務棟のラウンジスペース

新型コロナウイルス感染症の影響を乗り越え 中長期的成長を目指します

平素は格別なるご高配を賜り厚く御礼申し上げます。
また、新型コロナウイルス感染症に罹患された皆さまに、心よりお見舞い申し上げます。



代表取締役社長

下代 博

● 2021年3月期の見通しについて

2020年3月期の売上は、高水準の受注残をベースに堅調に推移した一方、半導体・液晶業界からの受注減少の影響により、前期の実績にはおよびませんでした。利益面では半導体・液晶業界での大型案件の受注金額ダウン、追加コスト発生の影響を受けました。2021年3月期は、新型コロナウイルス感染症の影響はあるものの、豊富な受注残などをベースに増収・増益を見込んでいます。

(業績推移については、右ページのグラフをご覧ください。)

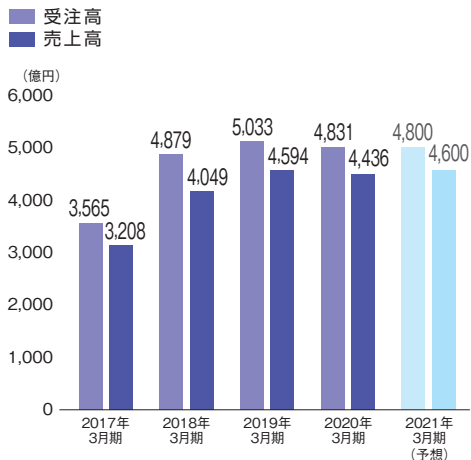
● 新型コロナウイルス感染症の影響について

2020年3月期への影響は、当社海外子会社のほとんどが12月末決算であるため、売上・利益への影響は軽微でした。受注面では在宅勤務・移動制限などにより、一部先送り案件が生じています。

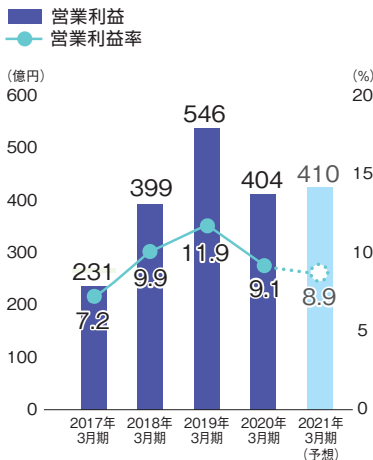
新型コロナウイルス感染症に対して、当社グループでは早期に対策本部を立ち上げ、社員とその家族、お客さま、お取引先の安全確保を最優先とし、対策に当たってまいりました。

新型コロナウイルス感染症の世界経済に及ぼす影響は1930年代の大恐慌以来とも言われており、その大きさや期間の長さは現時点では明確な見通

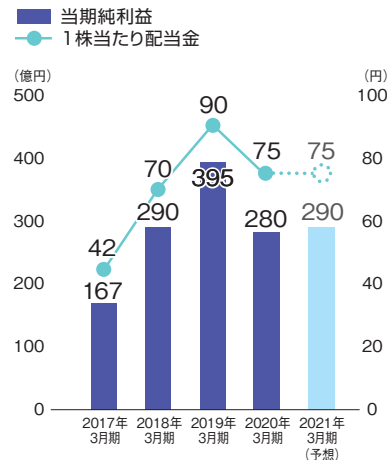
受注高・売上高



営業利益・営業利益率



親会社株主に帰属する当期純利益



※連結業績予想の数値は現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、さまざまな要因により上記予想数値と異なる場合があります。

しは立っていません。今後、あらゆる面で企業の総合力が評価されることになると考えています。

新型コロナウイルス感染症による停滞や混乱の一方で、在宅増加によるeコマースの拡大、より効率的な物流オペレーションの要望、テレワークの普及や5G通信による半導体需要増加など新たなニーズが見込まれています。総じて、中長期的な成長が期待できる環境に変化はないと見えています。

● 収益性の向上について

アジア市場において成長著しい新興メーカーとの競争でリードし続けるためのコスト改革や、常

に変化していく社会ニーズを捉えたシステム開発に注力します。また、大型案件での追加コスト発生をなくすため、プロジェクト管理を徹底してまいります。

配当金につきましては、連結配当性向30%を目指す方針に基づき、2020年3月期は年間配当を75円とし、2021年3月期も引き続き年間75円を予定しています。

株主の皆さまにおかれましては、今後とも格別のご支援を賜りますよう、何卒お願い申し上げます。

「TCFD提言」に基づく気候変動のリスクと機会を開示

製品・サービス需要拡大により、機会がリスクを上回る

当社は5月29日、世界的に大きな影響を与えている気候変動に関する情報を開示しました。

機関投資家や顧客の関心の高まりを受け、2019年5月に気候変動情報開示の国際的枠組みであるTCFD(気候関連財務情報開示タスクフォース)提言への賛同を表明し、外部専門家の協力も得て、気候変動がグローバルで当社事業にもたらすリスクと機会をまとめました。

これは、21世紀中の気温上昇を①4℃(現状のまま世界が温室効果ガスを排出)とした場合と、②1.5℃未満(温室効果ガスの排出規制が急速に強化された場合)とした場合の2つのシナリオに基づいて分析したものです。

	上昇気温	想定される事業へのリスク
①	4℃	台風や水害などでの事業コスト増
②	1.5℃未満	炭素税課税などでの事業コスト増

表のように、どちらの場合でも事業コスト増加の影響が見込まれる一方、自動化投資の促進や環境配慮型製品(下記参照)のニーズの高まりが期待され、コスト増を上回る製品・サービス需要の拡大が見込まれるとの見通しを得ています。

今後も、気候変動への対応と情報開示の充実に努めてまいります。

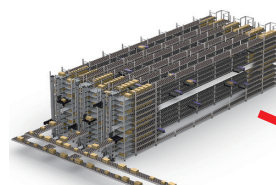
ダイフクの環境配慮型製品

当社では、グループの全製品を対象として、省エネルギー・省資源・公害防止の観点から独自の9つの基準(電力削減、CO₂排出量削減、省資源、軽量化など)により製品の環境性能を評価・認定する制度「ダイフクエコプロダクツ認定制度」を2012年11月に設けました。この制度のもと、厳しい審査をクリアしたものが環境配慮型製品(ダイフクエコプロダクツ)として認められており、2020年現在で62製品を認定済みです。

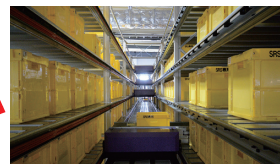
※詳細は下記Webサイトでもご確認いただけます。

www.daifuku.com/jp/sustainability/ecoproducts

ケース自動倉庫「シャトルラック」



ラックの拡大画像



eコマースの配送センターなどに使われる自動倉庫。ラックの各段に台車を配置しており、コンテナや段ボールを高速で入出庫することが可能で、ピッキングや出荷仕分けシステムとして採用されています。従来製品と比較して台車を36%軽量化、消費電力を約60%削減しています。

社是

今日の「われ」は
 昨日の「われ」にあらず
 明日の「われ」は
 今日の「われ」にとどまるべからず



経営理念

1. 最適・最良のソリューションを提供し、世界に広がるお客さまと社会の発展に貢献する。
2. 自由闊達な明るい企業風土のもと、健全で成長性豊かなグローバル経営に徹する。

会社概要

(2020年3月31日現在)

商号 株式会社ダイフク
 設立 1937年(昭和12年)5月20日
 資本金 31,865,305,168円
 代表者 代表取締役社長 下代 博
 従業員数 10,863人(グループ総数)
 主要拠点 本社 〒555-0012 大阪市西淀川区御幣島3-2-11
 TEL: 06-6472-1261(代)
 東京本社 〒105-0022 東京都港区海岸1-2-3
 汐留芝離宮ビルディング
 TEL: 03-6721-3501(代)
 事業所
 滋賀 〒529-1692 滋賀県蒲生郡日野町中在寺1225
 TEL: 0748-53-0321(代)
 小牧 〒485-8653 愛知県小牧市小牧原4-103
 TEL: 0568-74-1500(代)
 支店 北海道、東北、新潟、北関東、東京、藤沢、静岡、名古屋、
 東海、北陸、大阪、中国、九州
 海外 支店や現地法人を26の国と地域に展開しています。

株主さま「日に新たな館」見学会 中止のお知らせ

毎年多くの方にご参加いただいております株主さま「日に新たな館」見学会は、新型コロナウイルス感染症の拡大を防止し、株主の皆さまの安全を何よりも優先させていただき観点から、今年度はやむなく開催中止とさせていただきます。

誠に残念ではございますが、何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

役員一覧

(2020年6月26日現在)

代表取締役社長	下代 博
社長執行役員	本田 修一
取締役専務執行役員	佐藤 誠治
取締役常務執行役員	林 智亮
取締役	小澤 義昭
取締役	酒井 峰夫
取締役	加藤 格
取締役	金子 圭子
常務執行役員	阿武 寛二
常務執行役員	岸田 明彦
常務執行役員	堀場 義行
常務執行役員	信田 浩志
執行役員	上本 貴也
執行役員	西村 章彦
執行役員	権藤 卓也
執行役員	三品 康久
執行役員	喜多 浩明
執行役員	鳥谷 則仁
執行役員	田久保 秀明
執行役員	日比 徹也
監査役員	一之瀬 善久
監査役員	齊藤 司
監査役(常勤)	木村 義久
監査役	相原 亮介
監査役	宮島 司
監査役	和田 信雄

(注)小澤 義昭、酒井 峰夫、加藤 格、金子 圭子は、社外取締役であります。
 相原 亮介、宮島 司、和田 信雄は、社外監査役であります。

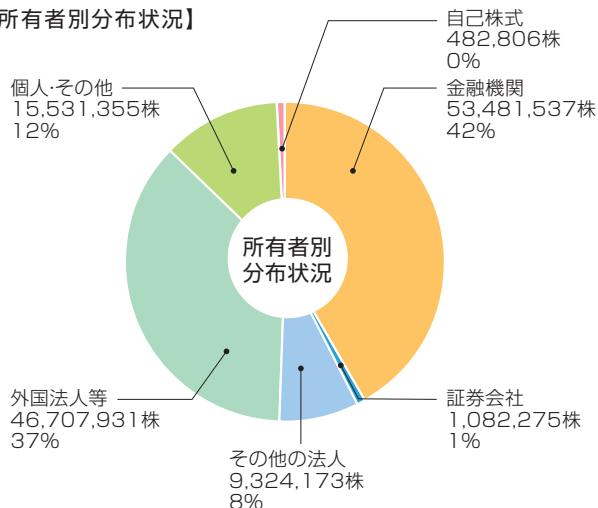
株式情報

(2020年3月31日現在)

発行可能株式総数	250,000,000株
発行済株式総数	126,610,077株
株主数	19,709名

※前期末より10,324名減少いたしました。

【所有者別分布状況】



第104期 期末配当金のお支払いについて

第104期期末配当金は、2020年5月12日開催の取締役会にて、1株につき45円と決議しております。同封の「配当金領収証」によりお支払いいたしますので、お近くのゆうちょ銀行全国本支店および出張所ならびに郵便局（銀行代理業者）で払渡期間（2020年6月29日から2020年7月28日まで）にお受け取りください。

なお、振込先をご指定の方には「配当金計算書」および「お振込先について」を、株式数比例配分方式をご指定の方には「配当金計算書」および「配当金のお受け取り方法について」を同封いたしますので、ご確認くださいませようお願い申し上げます。

また、株式数比例配分方式を選択された場合の配当金のお振込先につきましては、お取引の口座管理機関（証券会社等）へお問い合わせください。

DAIFUKU
Always an Edge Ahead

株式会社ダイフク

本社：〒555-0012 大阪市西淀川区御幣島3-2-11

東京本社：〒105-0022 東京都港区海岸1-2-3 汐留芝離宮ビルディング

www.daifuku.com/jp

TEL：06-6472-1261(代)

TEL：03-6721-3501(代)

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月開催
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当金 毎年3月31日 中間配当金 毎年9月30日 その他必要があるときは、あらかじめ公告して 定めた日

公告の方法 電子公告により行います。ただし、やむを得ない事由によって電子公告を行うことができない場合は日本経済新聞に掲載します。公告掲載の当社ホームページアドレス www.daifuku.com/jp/ir/stock/notice

上場証券取引所 東京第1部

株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関 東京都千代田区丸の内1-4-1

三井住友信託銀行株式会社

株主名簿管理人 大阪市中央区北浜4-5-33

事務取扱場所 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

(郵便物送付先) 〒168-0063 東京都杉並区和泉2-8-4
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

(電話照会先) ☎0120-782-031

(インターネットホームページURL)

www.smtb.jp/personal/agency/index.html

【株式に関する住所変更等のお手続きについてのご照会】

証券会社の口座をご利用の株主さまは、三井住友信託銀行株式会社ではお手続きができませんので、取引証券会社へご照会ください。

証券会社の口座のご利用がない株主さまは、上記電話照会先までご連絡ください。

【特別口座について】

株券電子化前に「ほふり」（株式会社証券保管振替機構）を利用されていなかった株主さまには、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座（特別口座といいます）を開設しております。特別口座についてのご照会および住所変更等のお届出は、上記の電話照会先にお願いたします。